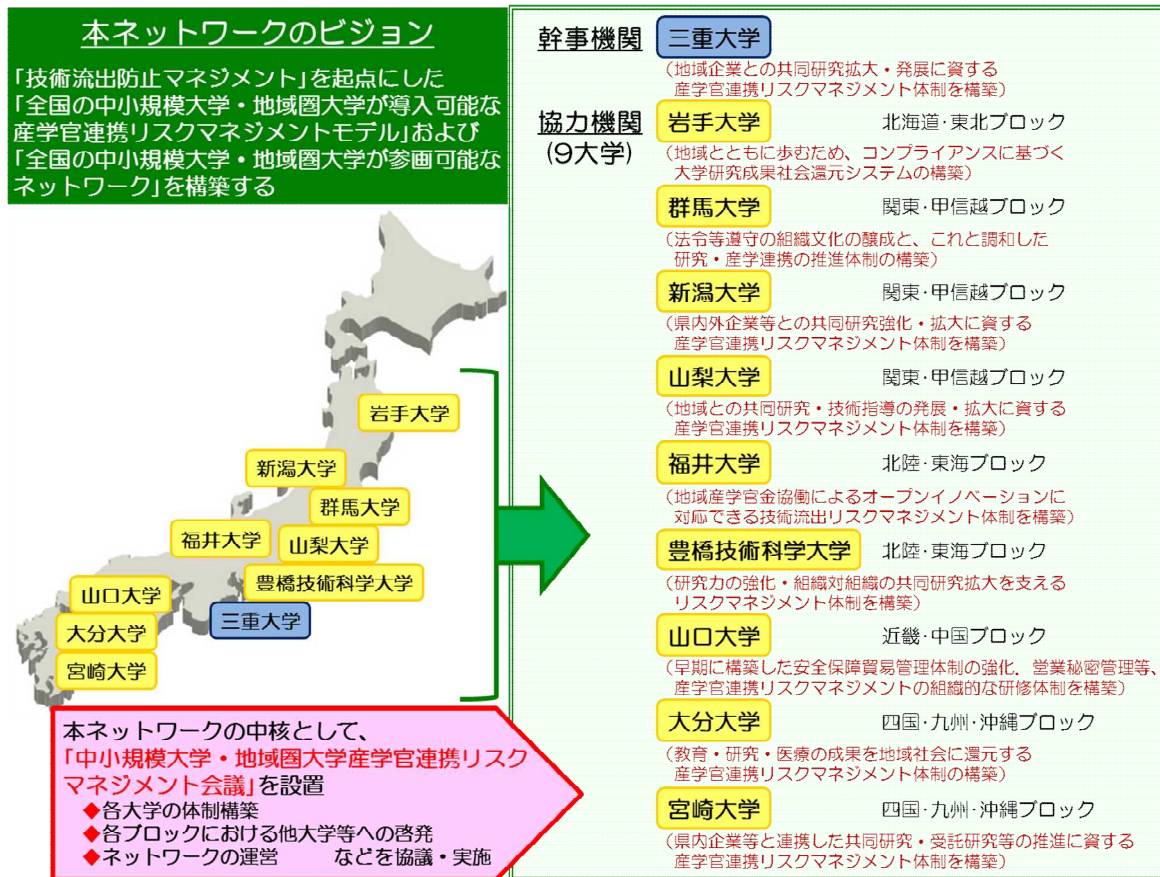


産学官連携リスクマネジメントモデル事業 (産学官連携リスクマネジメントネットワーク構築) ①

幹事機関名：三重大学

●事業の実施体制



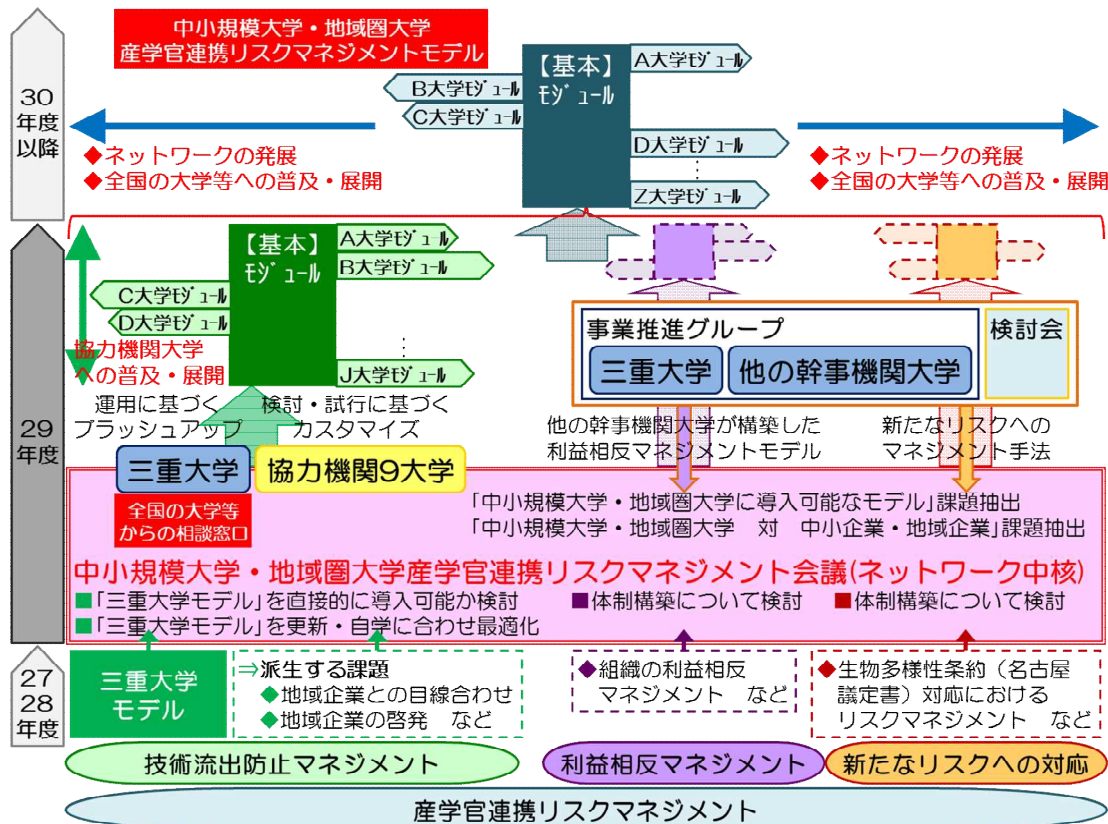
●事業の実施体制の説明

- ◆幹事機関の三重大学および協力機関9大学（岩手大学、群馬大学、新潟大学、山梨大学、福井大学、豊橋技術科学大学、山口大学、大分大学、宮崎大学）からなる10大学の中核組織として「**中小規模大学・地域圏大学産学官連携リスクマネジメント会議**」を設置
- ◆実施体制のビジョンは、「**全国の中小規模大学・地域圏大学が導入可能なモデル**」と「**全国の中小規模大学・地域圏大学が参画可能なネットワーク**」を構築すること

産学官連携リスクマネジメントモデル事業

(産学官連携リスクマネジメントネットワーク構築) ②

● 事業の実施内容 (全体像)



● 事業の実施内容の説明

- ◆ 三重大学モデルを基点に、三重大学を含む10大学内での展開、協力機関9大学における普及・啓発および体制構築を実施
- 三重大学モデルを協力機関9大学が直接的に導入、またはそれぞれの地域性、産学官連携活動の特徴、研究科・学部構成、マネジメント体制、強みのある研究分野等に応じてカスタマイズ
- 三重大学を含む10大学における運用・試行に基づき、三重大学モデルをブラッシュアップ
- ◆ 利益相反マネジメント (特に組織としての利益相反マネジメント) 体制構築については、他の幹事機関大学が構築した「利益相反マネジメントモデル」を中小規模大学・地域圏大学へ導入・体制構築する際の課題を10大学で検討し抽出
- ◆ 新たなリスクへの対応については、三重大学を中心に10大学で検討

産学官連携リスクマネジメントモデル事業

(産学官連携リスクマネジメントネットワーク構築) ③

※協力機関9大学が導入を検討する三重大学モデル

●三重大学モデル (体制)



●これまでの取組内容

◆産学官連携リスクマネジメント体制

- 中規模大学に適したコンパクトな組織で最大限機能する産学官連携リスクマネジメント体制を構築
- 秘密情報管理と安全保障貿易管理を組み合わせた技術流出防止マネジメント体制を構築

◆秘密情報管理体制

- 産学官連携における構築秘密情報管理ポリシー・規程を策定・制定
- 具体的な濃淡管理基準・方法を規定
- チェックシートを用いたモニタリング体制を構築
- 学生に対するインフォームド・コンセント体制を構築

◆安全保障貿易管理体制

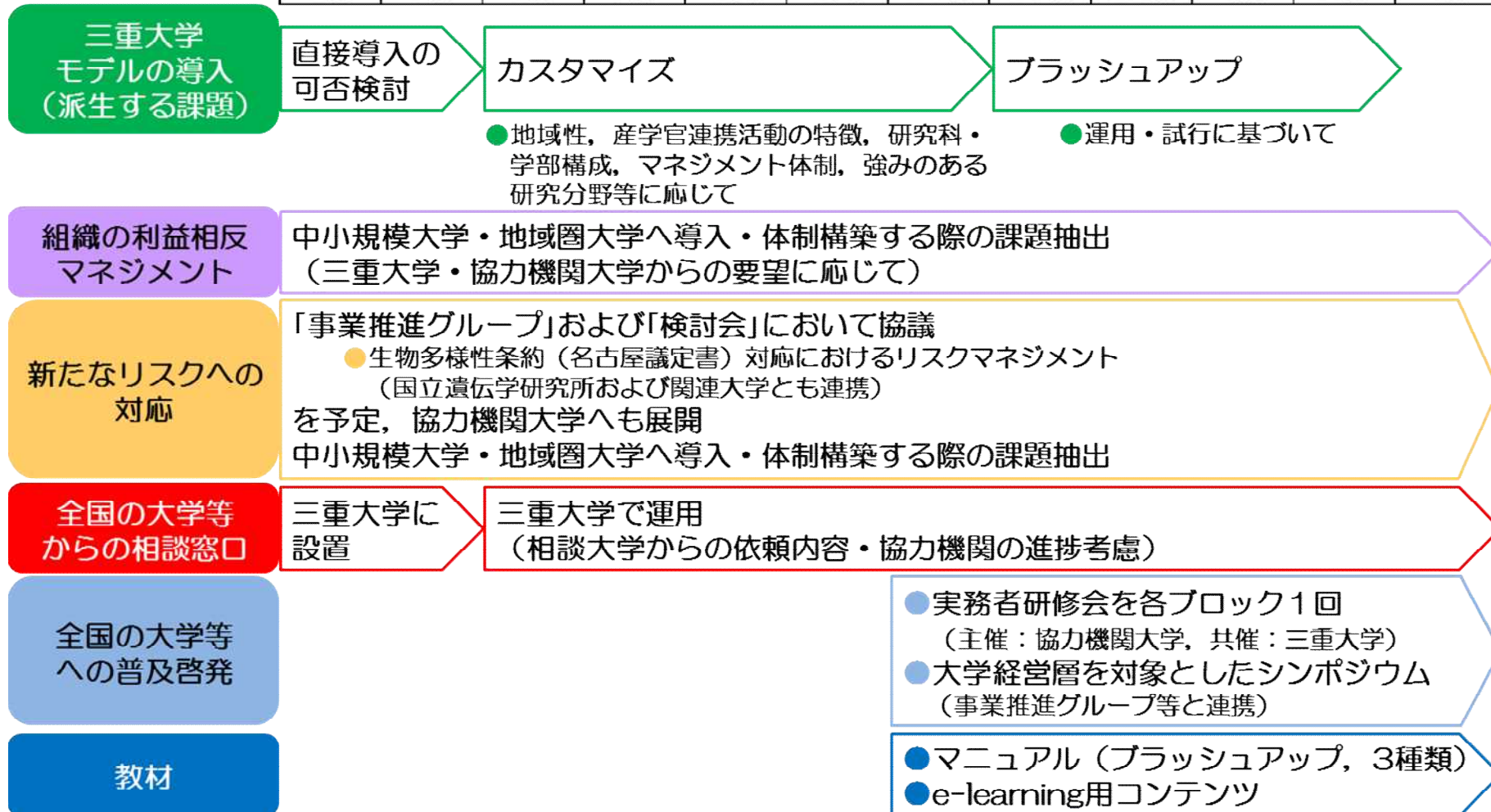
- チェックシートを用いた管理・運用体制を構築

産学官連携リスクマネジメントモデル事業

(産学官連携リスクマネジメントネットワーク構築) ④

●スケジュール

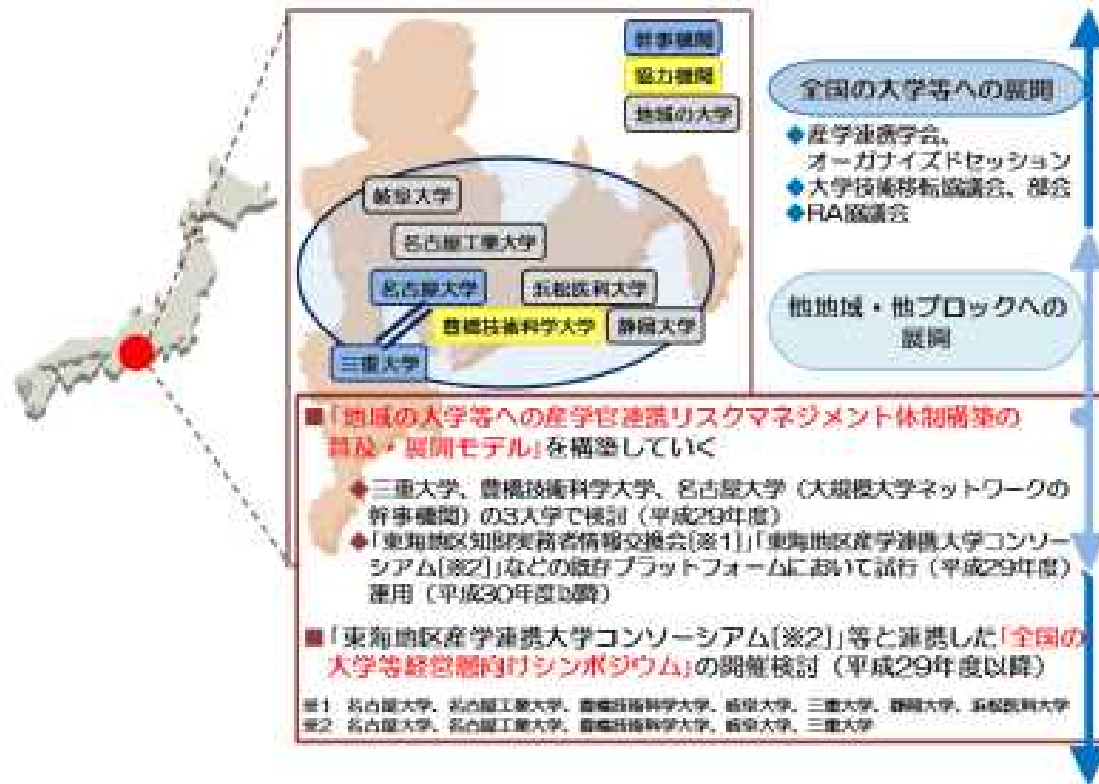
平成29年									平成30年		
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月



産学官連携リスクマネジメントモデル事業

(産学官連携リスクマネジメントネットワーク構築) ⑤

● ネットワークの発展



● 実施内容の説明

- ◆ 「全国」「地域」のサンドイッチで発展させる
- ◆ 「地域の大学等への産学官連携リスクマネジメント普及・展開モデル」の構築
 - 各ブロック・地域における**草の根的普及・展開活動**のモデルを構築
 - 幹事機関の三重大学、協力機関大学の豊橋技術科学大学、および大規模大学ネットワークの幹事機関である名古屋大学の3機関を中心に、**地域における産学官連携リスクマネジメント普及・展開**に関する東海地区モデルを検討、他の地域へ展開
- ◆ 全国レベルでの普及・展開活動
 - 産学連携学会、大学技術移転協議会、RA協議会等、既存のネットワークとの連携を推進